

2010年10月28日

防衛大臣  
北澤俊美様

北海道平和運動フォーラム

代表 箱山 富美子

代表 江本 秀春

代表 山田 剛

北海道平和運動フォーラム道北ブロック協議会

代表委員 金森 英二

代表委員 阪本 次雄

代表委員 島岡 光男

札幌平和運動フォーラム

代表幹事 飯田 晃

代表幹事 高桑 史嘉

代表幹事 今 昭人

## 「日米共同訓練」の中止要請について

### <要請趣旨>

2010(平成22)年度の「日米共同訓練(国内における米陸軍との実動訓練)」が、11月2日から11日まで、上富良野演習場及び同駐屯地で実施されることが発表されました。訓練の概要は、陸自と米陸軍が共同で作戦を実施する場合の相互運用性の向上を図ることを目的に、それぞれの指揮系統に従い、射撃訓練や中隊以下での戦闘訓練、一連の部隊行動を行うとしています。また、訓練には、陸自から第2師団第26普通科連隊基幹約450名と、米陸軍からは第1-138歩兵大隊基幹約280名が参加するとしています。

北海道においては、千歳基地における移転訓練の強行により、爆音・騒音被害がすでに道民にもたらされ、将来、墜落事故や大きなトラブルが起きるのではないかと不安を持たざるを得ません。また、本年5月に実施された在沖縄米海兵隊の矢臼別移転実弾演習では5度の火災を発生させ延べ54ヘクタールを延焼させるなど、住民は周囲の山林などに類焼するのではないかと不安を増大させています。

こうした「日米共同訓練」や米軍の軍事訓練移転の強行は、平和を求める多くの道民・国民の願いを踏みにじるだけでなく、国民の生活と生命を守ってきた日本国憲法にも反するものであり、断じて容認できません。また、米国追従外交の転換や対話を基調とした「アジア共同体」を提唱する現政権の基本方針にも反するものであると考えます。

私たちは、武力による国際紛争の解決を永久に放棄すると定めた日本国憲法を遵守し、平和な国際社会の実現に向け、すべての軍事基地が整理・縮小・廃止されることを強く求めています。したがって、貴職に対して次の事項について強く要請いたします。

### <要請事項>

1. 上富良野演習場等における「日米共同訓練」を中止すること。
2. 辺野古への新基地建設計画を撤回するとともに、在米軍基地の撤去・縮小を早急に行うこと。

以上